

令和5年度 社会教育関係事業計画書

	全体説明(今年度の特徴的な内容)
文化・スポーツ振興課	<p>コロナ禍で停滞していた文化・芸術及びスポーツ活動について、以前の活気を取り戻せるよう、市民・各種団体の支援を行う。地域と連携を図りながら、市全体の文化・スポーツの普及振興に努める。</p>
生涯学習課	<p>いつでも、どこでも、誰でも、何度でも学ぶことができる環境づくり、学びの支援を目指し、中央生涯学習センターの自主講座開催、生涯学習団体交流室のわくわく講座を実施、また特技や教えたいことのある方に登録していただき、学びたい人につなぐための生涯学習人材登録制度について周知と活用をはかる。</p> <p>生涯学習推進事業助成金の見直しを行い、市民の生涯学習のきっかけづくりとなる使いやすい制度を目指す。</p> <p>地域の社会教育活動について、全面的な再開に対し、必要な活動を必要な内容で行っていただけるよう支援していく。</p> <p>放課後児童クラブの運営について、着実に実施していく。</p>
文化財保存活用課	<p>今年度は、令和4年に「長岡京市文化財保存活用地域計画」が文化庁に認定されたことを受け、計画の主軸である歴史文化の特徴、“7つのものがたり、これをベースとした文化財保存・活用の目指す8つのビジョン、4つの基本方針に従い、さまざまな主体の参画の中で、文化財の着実な調査・研究、保存・活用を進めていく。地域計画のリーディングプロジェクトである「(仮称)長岡京市ふるさと資料館の整備」、「周遊サイン等の整備」、「財源確保のための取組」などを推進するため、市民、所有者、事業者、来訪者などのステークホルダーが広く文化財に親しみながら協働を進める仕組みや仕掛けの構築を目指し、「歴史文化×めぐる。“かしこ暮らしっく”な日常」を創造していく。</p> <p>次世代を担う子どもたちの日常へめぶく「未来プロジェクト」事業等を行う。</p>
中央公民館	<p>公民館においては、様々な年代を対象にして、多くの講座を実施している。特に市民企画講座については、47企画の応募があり、より幅広いニーズに対応することができる。また、家庭教育講座は、京都西山短期大学との共同講座として開催し、企画・運営は全て学生が行うなど、学生にとっての学びの場としても実施している。</p> <p>公民館講座は、参加者のみならず、企画・講師側にとっても成長できる機会になっている。</p>
図書館	<p>令和3年度より、読書ボランティアや市民団体等のアイデアや能力を活用してもらう市民提案型に事業をシフトした。令和5年度についても、引き続き絵本の読み聞かせ等の乳幼児を中心とした読書啓発事業と中高生から大人に向けた読書啓発事業の充実を図っていく。</p>
教育支援センター	<p>子育てや学習に関する悩みや相談を受け付け、臨床心理士や特別支援教育士が対応する。教育相談のニーズの高まりが年々あることから、教育相談の拡充を図っていく。</p>
北開田児童館	<p>令和5年度は5月8日より利用制限を解除して事業を行う。キャンプ教室は1泊2日で行い、手作り教室、体験教室など昨年好評だった事業は今年度についても継続して開催する。</p>

令和5年度 社会教育関係事業計画書

基本目標	生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
基本施策	生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
①生涯を通じた学びの 機会の充実	中央生涯学習センター 事業 (生涯学習課)	通年	市民	未定	未定	生涯学習活動支援のため、夏休み・冬休み親子企画、バンビオライブ缶、文学講座、3Dプリンター講座など複数の講座開催	継続
	生涯学習相談・支援業務 (中央生涯学習センター・ 生涯学習団体交流室)	通年	市民	未定	生涯学習相談員	生涯学習活動支援のため、市内外の情報提供、サークル立ち上げ、ちらしづくり等の指導、印刷学びたい人へボランティア講師の紹介等	継続
	わくわく講座 (生涯学習団体交流室)	通年 (10~12講座)	市民	未定	生涯学習ボランティア登録者が 中心に講師となり実施	「教えたい」人、「学びたい」人の生涯学習の第一歩を応援するため、中央生涯学習センターにて、ニーズに合わせた様々な講座開催	継続
	学校特別教室等の開放 (生涯学習課)	通年	市内の生涯学習を行う団体	未定	—	広く市民に生涯学習の場を提供するため、市立小学校特別教室等21教室を開放	継続
	少年少女発明クラブ (中央公民館)	5月~2月 12回	市内在住 小学4年生~ 6年生	各23人	発明クラブ指導員	基本的な工作づくりや自由な発想でものづくりにチャレンジする。(※(公社)発明協会・(一社)京都府発明協会の助成金事業)	継続
	男女共同参画講座 (中央公民館)	実施日未定 2回	市民	未定	未定	自発的な家庭への参画や実生活の自立を促すため、男性のスキルアップを目指す。	継続
	聴覚障がい者学級 (中央公民館)	実施日未定 1回	市内在住 ろうあ者及び 難聴者	25人	未定	障害者の交流や情報交換・社会参加の場となることを目指す。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何をを行うか)	継続・新規 終了・統合
①生涯を通じた学び の機会の充実	市民企画講座 (中央公民館)	5月～3月 随時 47企画	市民	未定	企画者及び企 画者グループ	公民館が指定するテーマ(①こども②くらし③か がやき④まち⑤みどり⑥けいえい)から選択し、市 民自ら講座の企画・実施をする。	継続
	熟年いきいき講座 (中央公民館)	毎月第2水曜 日 ※8月は第1 水曜日 12回	市民	各150人	島袋 貞則 氏	他の人と共に歌唱することで、互いの共感や連帯 感を生み出し、会話が促されやすくなることを利用 し、仲間づくりにつなげる。	継続
②地域に広がる学び への支援	社会教育関係団体活 動費補助金 (生涯学習課)	通年	市民 市内社会教育 団体	約10団体	—	社会教育の振興、発展を図るため、要綱に即し市 内社会教育団体に対し、補助金を交付	継続
	生涯学習推進事業助 成金 (生涯学習課)	通年	市内の生涯学 習を行う団体	3～10件	—	広く市民の生涯学習活動及び事業に対して、支 援・助成を行うため、事業立ち上げから通算3か年 目までの事業に対し、要綱に即して助成金を交付	継続
	子育てボランティア養成 いろは講座 (中央公民館)	1～3月頃実施 予定 9回	現ボランティア と市内在住 勤の登録を希 望するもの	各20人	未定	公民館主催事業、子育て支援事業のスタッフとし ての、子育てボランティアの養成および支援を行 う。	継続
	サポーターふれあいネッ ト (中央公民館)	毎月第3水曜 日 12回	中央公民館子 育てボランティ ア	各17名		サポーターとして活動する者が一堂に会すること で、「子育てふれあいルーム」運営に関し情報を共 有するとともに、サポーター同士のネットワークをつ くり、人的、質的調整及び連絡を図り互いに学びあ う。	継続
	家庭教育講座 (中央公民館)	実施日未定 2回	市内在住 2歳～3歳とそ の保護者	未定	京都西山短期 大学仏教学科 仏教保育専攻 の学生のみな さん	市内に設置されている短期大学の協力を受け共 同講座として実施する。学生が進行し、出し物や ゲーム等のふれあい活動を行う。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何をを行うか)	継続・新規 終了・統合
③人を育む読書活動 の推進	よもう!たのしもう! かがくの本! <small>市民提案型</small> (図書館)	年3回	小学生 大人	30人	科学の本読み 聞かせの会・ ほんとはんと	本と体験を通じて、子どもから大人まで広くかがく の本の魅力を伝え、自然を大切にする心を育て科 学的な目を養う講座やイベントを開催する。	継続
	身近な科学あそび <small>市民提案型</small> (図書館)	年1回7月予 定	小学生	50人	科学と あそびの会	身近な材料を使った実験や工作を通して、不思議 や疑問を感じ調べたり工夫したりする喜びを培い、 更に探求の読書につなげる。	継続
	むか~しあったとき おはなしなあに いい本みつけ 大人のための昔話 おはなし講座 <small>市民提案型</small> (図書館)	むか~しあったと き・おはなしなあ に(年12回) いい本みつけ (年1回) 大人のための昔 話(年12回) おはなし講座 (年3回)	幼児~小学生 (低~中)	未定	長岡京おはな しの会ささぶえ	ストーリーテリングや読み聞かせなど、豊かな言葉 の体験を通して子どもの想像力の土壌を育む。	継続
	めっちゃ図書館 <small>市民提案型</small> (図書館)	年6回(偶数 月)	3歳~小学校 低学年	20人	ブックコミュニ ケーターズ めちゃとしよ	子どもに図書館や本を身近に感じてもらうため、読 み聞かせ他様々な体験型のイベントを行う。	継続
	文庫まつり 文庫講習会 <small>市民提案型</small> (図書館)	文庫まつり(年 4回) 文庫講習会 (年1回)	小学生以下の 子どもとその 親	未定	長岡京市文庫 連絡会	子どもに本に親んでもらうための読み聞かせや 手遊びなどのイベントを行う。	継続
	子どもの本を読む会 (図書館)	毎月木曜日 8月休み	大人	18人	図書館司書	本を通じて教養の交流の場作りを目的とし、大人 による子どもの本の読書会を行う。	継続
	読書講演会 (図書館)	5月27日 11月4日	大人	50人	とよたかずひこ /笠谷和比古	生涯を通じた学びの場として、歴史研究家や児童 文学作家を講師として招き、大人向けに講演会を 行う。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何をを行うか)	継続・新規 終了・統合
③人を育む読書活動 の推進	戦争と平和の読み聞かせ (図書館)	年1回7月予定	来館者	未定	図書館司書	7月19日の平和の日に合わせて1・2階で平和にまつわる本の展示貸出、絵本の読み聞かせを行い平和や人権の理解を深める。	継続
	中高生読書活動「知恵の実」 (図書館)	不定期	中学生・高校生	10人	図書館司書	特に10代に向けて図書館をより身近に感じてもらうため、有志の市内中学生達が自主的に図書館で様々な取り組みを企画する。	継続
	ぶんこピクニックin勝竜寺城公園 (図書館)	第4土曜日 (奇数月)	幼児～小学生 (低～中)	10人	長岡京市文庫連絡会	ストーリーテリングや読み聞かせなどを勝竜寺城公園で行う。	継続
	えほんのひろばinバンビオ (図書館)	年2回	乳幼児親子	10組	えほんのひろばグループ	市東部の総合交流センター(バンビオ)で開催するおはなし会。絵本の読み聞かせや手遊びを行う。	継続
	読書ボランティア養成講座(初級・中級) (図書館)	10月5日 10月19日	大人	30人	大川久美子氏 北畑博子氏	絵本の選び方や読み聞かせの技術指導を行う。	継続
	ビブリオバトル (図書館)	年2回	中学生～ 大人	20人	図書館司書	広がりのある読書活動の推進と図書館の利用促進のため、本を通じた新しいコミュニケーション方法である「ビブリオバトル」を開催する。	継続
	金のうろこ講演会 (図書館)	年1回	市民	50人(予定)	金のうろこ	生涯を通じた学びの場として、大人向けに講演会を行う。	継続
	えほんのひろば (図書館)	毎月1回	乳幼児親子	—	図書館司書	絵本の選び方・読み聞かせ方などの相談を行う。	継続
	英語絵本の選び方・読み方講座 (図書館)	7月2日	大人	20人	市民企画講座	英語で書かれた絵本をお家で楽しむ方法を学ぶ。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
④人権教育・多様性 への理解の推進	人権啓発事業 (生涯学習課)	11月～ 令和4年2月	社会教育団体 市民	未定	未定	市民への人権教育・啓発推進のため、下記事業を実施 ・「社会教育関係団体指導者研修会」の開催 ・「人権問題研究市民集会」の開催 ・人権啓発作品(標語・ポスター・写真)の募集	継続
	多文化共生子育て講座 (中央公民館)	実施日未定 1回	市内在住 2歳～3歳とそ の保護者	10組	未定	国際理解を促進するとともに、地域での在住外国 家族との交流を通して親子が心豊かに生活できる よう多文化共生に対する意識を高める。	継続
	平和フォーラム (中央公民館)	7月15日	市民	未定	—	世界の現実を直視する中で、平和の尊さや意味を みんなで考える。	継続

令和5年度 社会教育関係事業計画書

基本目標	生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
基本施策	文化・スポーツの振興と文化財の保存活用

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
①文化・芸術の振興	第32回名月の宴 (文化・スポーツ振興課)	9月9日	市民	約800人		勝竜寺城公園で古典芸能の公演を開催する。 (主催:文化協会)	継続
	第61回市民文化まつり (文化・スポーツ振興課)	10月13日 ~15日	市民	約3,000人		市民の美術工芸作品の展示や芸能発表等を中央 公民館等で開催し、日頃の文化芸術活動への意 欲の醸成を図る。発表の場として開催する。 (主催:文化協会)	継続
	第32回長岡京展 (文化・スポーツ振興課)	3月8日 ~10日	市民	約2,000人		一般公募の審査展として、日本画・洋画・書・写 真・工芸の5部門の作品展覧会を開催。 (主催:文化協会)	継続
	駅前広場コンサート (文化・スポーツ振興課)	5月4日	市民	約1,200人		バンビオ広場にて中高校生等の野外吹奏楽コン サートを開催する。	継続
	文化賞顕彰事業 (文化・スポーツ振興課)	10月28日	市民	8個人 4団体		芸術文化の振興に功績のあった者や団体を顕彰 する。(文化功労賞・文化交流賞・文化奨励賞・文 化技能賞)	継続
	乙訓文化芸術祭 ①合唱フェア ②バレエの祭典 (文化・スポーツ振興課)	①2月11日 ②3月10日	市民	①1,600人 ②800人		乙訓地域の合唱及びバレエ活動を行うアマチュア 団体が長岡京記念文化会館で発表会を開催す る。 (主催:乙訓文化芸術祭実行委員会)	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何をを行うか)	継続・新規 終了・統合
①文化・芸術の振興	長岡京芸術劇場 ①第35回長岡京市 中学校吹奏楽合同演奏 会 ②劇団四季ファミリー ミュージカル「人間にな りたがった猫」 ③芸大企画コンサート ④国文祭記念コンサ ート ⑤長岡京室内アンサン ブルコンサートin Kyoto ⑥団オサカ・シオン・ウ ィンド・オーケストラ ド ラ ゴククエストコンサート (文化・スポーツ振興課)	①7月26日 ②8月1日 ③10月1日 ④12月10日 令和6年 ⑤2月10日 ⑥2月24日	市民	各800人		音楽を中心にした芸術・文化創造活動を育み、音 楽活動による潤いのある豊かな街づくりを目指し、 アマチュアからプロまでの幅広い5演奏会を開催 する。 (主催:長岡京芸術劇場実行委員会)	継続
	文化奨励事業補助 (文化・スポーツ振興課)	通年	各種団体	7団体		広く市民の模範となる文化芸術活動及び事業に 対して、支援・助成し文化芸術振興に取り組む。	継続
②スポーツの振興	スポーツ推進審議会 (文化・スポーツ振興課)	6月・7月・3月	審議会委員	14人		教育委員会の諮問に応じてスポーツ振興に関する 重要事項の調査・建議を行う。	継続
	スポーツ推進委員活動 (文化・スポーツ振興課)	通年	市民	延べ200人		ポールハイキング(年5回) みんなのスポーツデー(ニュースポーツ)	継続
	スポーツ賞顕彰事業 (文化・スポーツ振興課)	10月28日	市民	約90個人 約20団体		スポーツ振興に功績のあった者や団体を顕彰す る。(スポーツ特別顕彰、市民栄誉賞、特別優秀選 手賞、特別栄誉賞、特別賞、功労賞、優秀選手賞、 優秀指導者賞、マスターズ賞、わかたけ賞、草の根 スポーツ賞) 令和4年度:80個人、12団体	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何をを行うか)	継続・新規 終了・統合
②スポーツの振興	地域スポーツ振興事業 (文化・スポーツ振興課)	通年	市民	—		各校区社体振や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員協議会へスポーツ普及活動を事務委託し、スポーツを通じて地域コミュニティの醸成を図る。	継続
	第35回市民スポーツ フェスティバル (文化・スポーツ振興課)	10月～3月	市民	約2,500人		・総合型クラブフェスティバル(各小学校区・乙訓高校)実施予定。 ・体力測定、フェンシング教室、女性スポーツ交流事業、各種スポーツ教室等実施予定。	継続
	第39回若葉カップ全国 小学生バドミントン大会 (文化・スポーツ振興課)	7月28日～7 月31日	各都道府県 チーム	男女96チーム 参加予定		西山公園体育館にて小学生のバドミントン全国大会を開催し、競技力の向上と交流の機会とする。	継続
	第59回市民大運動会 (文化・スポーツ振興課)	10月上旬 (予定)	市民	約10,000人		市内10小学校一斉に大運動会を開催し、スポーツレクリエーションの体験機会を提供する。	継続
	第42回長岡京ガラシャ ロードレース (文化・スポーツ振興課)	11月 (予定)	市民	約800人		西山公園体育館をスタートし、泉が丘10㌾、西代里山公園5.0㌾、河陽が丘3㌾コースの各コースで健脚を競う。	継続
③文化財の保存と活用	講演会「江戸時代の京都観光について(仮)」 (文化財保存活用課)	6月17日 (土)(予定)	市民	60人		近世の京都観光をテーマに、内容は「名所」の成立と観光の展開、案内記・旅日記、長岡京市域(乙訓郡)の状況、また今日の文化財・歴史文化の観光活用等について(文化財保存活用地域計画キックオフ事業)	新規
	7つのものがたり未来プロジェクト	7月・8月・9月 予定	市民	未定		未来を担う子どもたちを中心とした市民を対象に、“7つのものがたり”の浸透強化を図るため、ワークショップ等を実施し、その魅力と発信ツールのブラッシュアップを進め、歴史文化ドリルを作成し、広く活用する。	新規
	ふるさとワーク (古文書講座) (文化財保存活用課)	4月～12月の 毎月1回	市民	延べ200人		地域の歴史について理解を深めるとともに参加者の資料読解力向上のため、これまで調査収集してきた歴史資料をテキストにした学習会を開催する。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
③文化財の保存と活用	調査成果報告会 (文化財保存活用課)	7月予定	市民	70人		発掘調査成果の概要を速報として紹介する。	継続
	特別企画展 (文化財保存活用課)	11月の1か月	市民			長岡京跡に関する展示を行う。	継続
	文化財講演会 (文化財保存活用課)	11月予定	市民	70人	未定	埋蔵文化財への関心を育むための講演会を行う。	継続
	スライドでみるおとく の発掘	3月上旬	市民	70人	未定	近年に実施された発掘調査の成果を紹介。 (主催:乙訓文化財事務連絡協議会)	継続

令和5年度 社会教育関係事業計画書

基本目標	子どもを中心につながる地域の学びの場の推進
基本施策	家庭・地域・学校の連携・協働による教育の充実

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何をを行うか)	継続・新規 終了・統合
①地域ぐるみでの育成活動の推進	青少年健全育成地域活動支援事業 (生涯学習課)	通年	市民 青少年	142人 (少年補導委員数)	—	青少年の見守りや健全育成のため、各種パトロール、啓発活動、研修、中学生とトークなど地域の事業を支援、実施	継続
	たそがれコンサート (生涯学習課)	9月3日予定	市民	未定 ※例年は約1,200人	—	「少年を非行からまもる運動」の一環として、青少年に課外活動の場を提供し、青少年健全育成に資するため、中高生等の吹奏楽コンサートを開催 ※ 例年はバンビオ広場にて中高生等の野外吹奏楽コンサートを開催	継続
	地域で支える中学校教育支援事業 (生涯学習課)	通年	市民 市内4中学校	未定	地域住民や登録者によるボランティア	・地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進 ・地域住民がボランティアとして、学校が求める教育活動を支援することにより、学校を核とした地域コミュニティを醸成 上記目的のため、地域住民を中心としたボランティアによる学習支援、授業・部活動補助・図書館開室支援等を実施	継続
②家庭教育への支援の充実	教育相談事業 (教育支援センター)	通年	市内在住の小中学生及び保護者、教職員	(R4実績)面接相談延べ2785件。電話相談990件		市民の幸せな暮らしを心理的側面から支援するため、教育相談(心理相談、就学相談、発達検査、プレイセラピー)事業を行う。	継続
	ぴよぴよクラブ(幼児家庭教育) (中央公民館)	4~9月(前期)及び10~2月(後期)の第4木曜日または金曜日 10回	市内在住2歳~3歳とその保護者	各15組	中央公民館子育てボランティア	2~3歳の親子同士が交流を図る中で、共に育っていくことを応援する。また、子育てを通じたネットワークづくりにつなげる。	継続

令和5年度 社会教育関係事業計画書

基本目標	子どもを中心につながる地域の学びの場の推進
基本施策	子どもを健全に育む場の推進

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
①放課後児童対策の 充実	放課後児童クラブ育成 事業 (生涯学習課)	通年	市内小学生	約1,200人	放課後児童ク ラブ指導員	放課後等における安全・安心な居場所として、就 労等により昼間、保護者が家庭にいない児童の学 びの場として、放課後児童クラブを運営管理する。	継続
②体験・交流の場の 充実	長岡京市すくすく教室 (放課後子ども教室) (生涯学習課)	各校平均 年間約50日	市内小学生 地域住民	※例年は延べ 約33,000人	地域住民によ るボランティア	放課後等における安全・安心な居場所として、学び の場、体験の場、交流の場、遊びの場及び生活の 場を設定し、学習活動、スポーツ活動、文化活動、 伝統技能の体験などを実施 各校平均 約150の活動内容を実施	継続
	地域子ども体験交流活 動事業 (生涯学習課)	8月6日～8日 予定	市内小中学生	定員36名予 定 ※例年は定員 45人	どんぐり会(子 供会指導者連 絡協議会)	ジュニアリーダーを育成し、また、児童生徒の学校 外での健全育成の場づくりのため、サマーキャンプ や野外活動などを実施 今年度は4年ぶりに宿泊サマーキャンプを実施予 定	継続
	西山キャンプ場管理運 営 (生涯学習課)	4月1日～11 月10日	市民	800人	—	青少年の健全育成のため、体験活動ができる場 の提供及び一般市民の生涯学習活動の場の提供 のため、西山キャン ^プ 場を管理運営	継続
	子育てふれあいルーム (中央公民館)	第1・3・5火曜 日、第2木曜 日、第4水曜日 78回	市内在住3ヶ 月～就学前の 親子	未定	中央公民館子 育てボランティ ア	保護者同士の交流や親子のふれあいと学びの場 あるいは居場所づくりとする。	継続
	和太鼓くらぶ (北開田児童館)	毎週木曜日	長六小校区の 小中学生	19人	北開田響太鼓	日常・継続的に活動することにより、地域の伝承文 化として和太鼓を根付かすとともに「仲間づくり」 の推進を図る。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
②体験・交流の場の 充実	習字くらぶ (北開田児童館)	毎週金曜日	長六小校区の 小学生	34人	織田 恭仁子 氏	日常・継続的に活動することにより、集中して物事 に取り組む習慣や、礼儀を身につけるとともに習字 の習得を図る。	継続
	ダンス教室 (北開田児童館)	毎週水曜日	長六小校区の 小学生	19人	AKJ	日常・継続的に活動することにより、ダンスの習得 と地域外の子どものとの交流を通し「仲間づくり」を 図る。	継続
	小学生 キャンプ教室 (北開田児童館)	8月6日～7日	長六小校区の 小学4～6年	30人	児童館職員 ボンバース	大自然の中で地域内外の仲間とともに生活すること により、豊かな感性を育て、集団活動・規律・協 力の大切さを学ぶ。	継続
	和太鼓くらぶ合宿 (北開田児童館)	未定	和太鼓くらぶ のクラブ員	21人	北開田響太鼓	響太鼓の指導を受け、集中的に太鼓の技能を習 得するとともにクラブ員同士の交流を図る。	継続
	キッズナ・フレンド (北開田児童館)	未定	北開田地域の 小中学生	15人	児童館職員 北開田会館職 員 ボンバース 等	仲間とのつながりを強めていく中でお互いの生き 方を高めあうとともに豊かな人権感覚を身に付け ることを図る。	継続
	和洋折衷(児童館くら ぶの合同発表会) (北開田児童館)	3月26日	市民	100人	北開田響太鼓 AKJ	太鼓と習字、ダンスの合同発表会を開催すること で、日頃から目標を持って活動に取り組み、1年間 の練習成果を発揮する。	継続
	小学生体験教室 (北開田児童館)	未定	長六小校区の 小学生	50人	児童館職員	体験活動を通して新鮮な発見と驚きを得ること により子ども達の豊かな感性を培う。	継続
	手作り教室 (北開田児童館)	年3回	長六小校区の 小学生及び児 童館に来館し ている小学生	50人	児童館職員	子ども達に物を作る楽しさ、特にオリジナルな物を 作る喜びを提供する。	継続

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加予定人数	講師・指導者等	内容(何のために、何を行うか)	継続・新規 終了・統合
②体験・交流の場の 充実	料理教室 (北開田児童館)	未定	長六小校区の 小学生	60人	児童館職員	作る楽しさを知り、継続的な取り組みとして定着させ、楽しい時間を共有できる場を提供する。	継続
	子育て講演会 (北開田児童館)	未定	北開田地域の 保護者	30人	児童館職員 北開田会館職員	保護者を対象に、親の姿勢や考え方について啓発を図り、子育てに関する教育力を高める。	継続
	たけのこ教室 (北開田児童館)	年4回	北開田地域の 幼児とその兄弟・保護者、深田保育所年長組園児とその兄弟・保護者	60人	児童館職員	就学前の幼児を持つ親が、子育てについて学び、語り合える支援の場とするとともに、友達との関わりを築く。	継続
	子育てサロン (北開田児童館)	33回	乳幼児親子	400人	今井 一美氏 等	集団の中での遊びを楽しむ。来館した乳幼児親子同士の交流を促し、交流の機会をつくり、仲間づくりを支援。	継続
	児童館ニュースの発行 (北開田児童館)	年6回	長六小児童と 地域住民と関係機関	300部/回	児童館職員	児童館ニュースを発行することにより、児童館活動の紹介、行事等の案内を周知する。	継続
	北開田子ども会の育成 と活動支援 (北開田児童館)	通年	北開田子ども 会後援会	1団体	児童館職員	地域の子ども会活動を支援し、家庭相互の交流を深め地域の連帯感を高めることにより、地域の子どもの健全育成と家庭教育力の向上を図る。	継続